

豊丘村役場庁舎が老朽化の為、平成九年度完成を目指して着工される事になりました。

これに合わせて村では「庁舎建設準備委員会」を設立し、新しい庁舎建設に当って村民の意見を幅広く取り入れようと努力されています。

私も準備委員の一人として参加させていただき、視察やら研究会と重ねて来ました。その結果、大変モダンで明るい庁舎の基本構想が、充実した立



しもだいら よしたか

スーパー下平の後継者として商業に従事。現在村内唯一のコンビニエンスストア「セブンイレブン豊丘神稲店」のオーナー。商工会を初め、役場庁舎建設準備委員、フロンティアクラブ等で活躍中。母、妻、子供3人との6人暮らし。41才 小園

役場庁舎新築は 庁内活性化の絶好のチャンス

小園 下平 喜隆

まず職員の接客レベルを上げるために、専門のカウンセラーの指導を受けたそうです。

一般の村民が役場へ用事に向く時は、何らかの必要な書類が欲しいのか、困り事の相談でもあるのかが、大半だと思われます。その様な来庁者の気持を汲んだ対応を受けると、その本人は大変気持ちよく、安心できるものです。

今回の役場庁舎新築に合わせて、建物の充実もさる事ながら、中で働く職員の意識の高揚も同時に進行させる事が、明るくて、和やかで、元気な挨拶が飛びかう「豊丘村役場」を実現できるので、はないでしょうか。

地条件と共にだんだんと具体化して来ました。

私は建築の専門家でもありませんし、詳しいわけでもないのですが、少し視点を変えて新庁舎に関連して一っだけ、村長さん初め村の為政者の方々にお願いがあります。

現在の役場庁舎は昭和三十年に建てられたそう
で、戦前、戦中の官尊民卑の様式が、床の高さ、窓口の少なさなどに色濃く残されています。その為、受付と会計がそこそこの対応を来庁者に対して出来れば事が足りる様に設計されています。

しかし新庁舎では広くて見渡しの良い「ワンフロア」に各課ごとの窓口が設けられますから、課長を含めて各課全員が窓口レベルの対応を来庁者に対して求められます。NTTも民営化に際し、

こんな
村づくり
〈私の提言〉